



Ohnishi Neurological Center

O's News



三叉神経痛に対する低侵襲神経減圧手術について

脳腫瘍・頭蓋低外科センター長 高橋 賢吉

三叉神経痛は、顔面に突然、電撃が走るような激しい痛みが生じる病気です。洗顔、歯磨き、食事、会話といった日常のささいな動作が引き金となり、患者さんの生活の質(QOL)を著しく低下させることがあります。

多くの場合、まずは薬物療法(カルバマゼピン(商品名:テグレトール)など)で痛みのコントロールを試みます。しかし、効果が不十分になったり、眠気やふらつきといった副作用で使用継続が難しくなったりする場合には、根本的な治療法として手術が有効な選択肢となります。

当院の「顔の痛みとけいれんの専門外来」と手術実績の増加

当院では、三叉神経痛や顔面けいれんの診断・治療に特化した「顔の痛みとけいれんの専門外来」を2023年より開設いたしました。専門外来の開始以降、ご相談いただく患者様が増加しており、手術件数も増えていきます。2024年には年間10例の三叉神経痛手術を行いました。

過去5年間で、高橋医師が執刀医として担当した三叉神経痛の手術は累計で24例にのびります。

・患者さんの背景: 手術を受けられた方の平均年齢は59歳で、58%が女性でした。

・主な症状と経緯: ほぼ全ての患者さんが頬(ほほ)や上顎(うわあご)に電撃のような激しい痛みを感じておられました。多くの方は、まずテグレトールによる内服治療を開始されましたが、薬の効果が薄れたり、副作用が強くなったりしたため、手術を決定されています。発症から手術までの期間は平均で38ヶ月(約3年2ヶ月)でした。

・痛みの原因: 手術で確認したところ、1例を除いた96%の患者さんで、脳内の「上小脳動脈(じょうしょうのうどうみやく)」という血管が三叉神経を圧迫していることが痛みの直接的な原因でした。

当院の手術方法:より負担の少ない低侵襲手術へ

当院で行う手術は、神経を圧迫している血管を移動させて圧迫を解除する方法が基本です。痛みの原因となっている血管(主に上小脳動脈)を慎重に神経から剥がし、移動させて圧迫を取り除きます(1例を除くほぼ全例で実施)。

さらに、患者さんへの負担をより少なくするため、2024年からは、より小さな傷で行う低侵襲手術を導入しています。具体的には、耳の後ろの皮膚切開を約4cmにとどめ、頭蓋骨に開ける穴も直径約2cmのキーホール(鍵穴)と呼ばれる小さなものにする手法です。これにより、従来法に比べて筋肉や骨へのダメージを最小限に抑えることができます。

この低侵襲手術の導入により、手術時間も大幅に短縮されました。従来(2023年まで)の平均手術時間218分(約3時間40分)に対し、低侵襲手術では平均121分(約2時間)と、約44%の時間短縮

を実現しており、患者さんの体への負担軽減と早期回復につながっています。

手術の効果と安全性について

・痛みの改善: 低侵襲手術により、現在では約2時間の手術と約1週間の入院で治療が可能です。96%の患者様で術後に痛みの消失が得られております。

・合併症・リスク: 安全性には最大限配慮しておりますが、全ての手術にはリスクが伴います。過去5年間(24例中)の実績では、術後に聴力障害(聞こえにくさ)をきたした方が1例、術後の髄液漏(脳脊髄液が傷から漏れる状態)により、漏れを止めるための再手術を要した方が2例おられました。

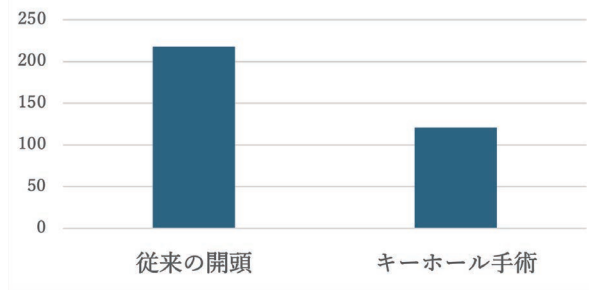
・再発について: 手術により多くの方で痛みは消失しますが、まれに時間が経ってから痛みが再発することもあります。過去の症例では、2例(約8%)で術後半年ほどで痛みが再発し、追加の麻酔治療(神経ブロック注射)を行いました。

ご相談ください

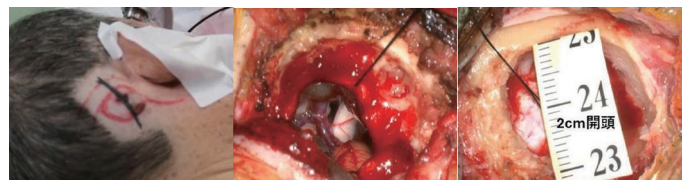
三叉神経痛のつらい痛みでお悩みの方、内服治療の効果が乏しいと感じている方、薬の量が増えたり副作用にご負担を感じたりしている方で、手術治療をご検討されている場合は、ぜひ一度、当院の「顔の痛みとけいれんの専門外来」にご相談ください。高橋医師が、患者さん一人ひとりの状態やご希望をお伺いし、手術のメリット・デメリットを含めて最適な治療法をご提案いたします。まずはお気軽にお問い合わせください。

「顔の痛みとけいれんの専門外来」毎週月曜日の終日 高橋賢吉

三叉神経痛手術の手術時間(分)



三叉神経痛 小切開、小開頭による微小神経血管減圧術





自分も大切な人も 自分らしく生きるための人生会議

北3階病棟 看護師長 相原 加奈

人生会議という言葉聞いてどのようなイメージを持たれるでしょうか。

なんとなく話しにくい、重い雰囲気にとらえる方もいらっしゃるかもしれません。

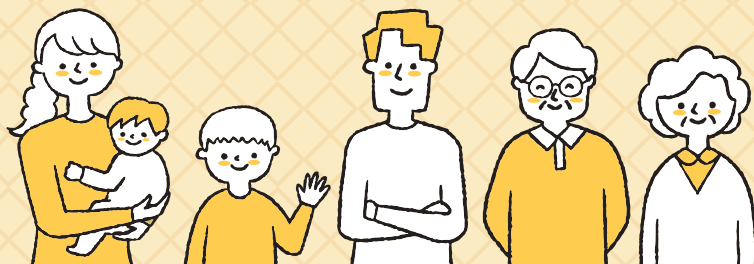
人生会議とは「アドバンス・ケア・プランニング (ACP)」の愛称のことです。

ACPとは、言葉で自分の意思を伝えることが難しくなった時でも、自分が希望する治療やケアを受けられるように、また誰とどこでどんな風に過ごしたいかを、自分が信頼できる人と事前に話し合い・共有することを言います。

私自身もいい年齢になり、万が一に備えた人生会議の大切さを感じ、家族との普段の会話の中で少しずつ希望を伝え合う機会を作るようになりました。

自分の希望は変わることがあります。一度に全部伝えられなくても大丈夫です。自分や大切な人にとって、より自分らしく生きるための人生会議を始めてみませんか？

もし、ご入院中の患者さんで人生会議をされている方がおられましたら、ご本人の意思を尊重した治療やケアの提供につながりますので、当院スタッフへ共有していただけたらと思っています。



鼻水が止まらない…それ、本当に花粉症ですか？

総務課 副課長 木戸 貴之

先日花粉症を発症したと思い病院を受診してきました。

しかし結果は思っていたのとは違うものでした。

春先の鼻水やムズムズ感は花粉症と思われがちですが、実は自律神経の乱れによる「寒暖差アレルギー（血管運動性鼻炎）」であるケースが多々あります。

これはアレルギー反応ではなく、7度以上の急激な気温差に鼻粘膜の血管調節が追いつかず起こる症状です。目のかゆみがほぼなく、透明でサラサラした鼻水が出るのが特徴です。

この症状を緩和するには、自律神経を整える以下の3つの習慣が有効です。

「首」を温める：ストール等で体感温度を安定させ、鼻粘膜への刺激を抑える。

ぬるめのお湯で入浴：15分ほど浸かり、副交感神経を優位にする。

朝の光と水：起床後の日光と水分補給で体内時計をリセットする。

日々のちょっとした心がけで、春特有の不快感はスッキリ軽くなります。

ご参考になれば幸いです。





二十四節気と七十二候のお話



4月(卯月) /

白いウツギの花「卯の花」が咲く季節から「卯月」とされました。

ガーデンQoo 秋吉 美穂子

四節気
しゅんぶん
春分

3/31～4/4(第十二候) 雷乃発声 / かみなりこえをはっす

「桜前線」が北上してゆく待ちに待った季節♡この「桜前線」は日本全国津々浦々で咲く「ソメイヨシノ」が同じ遺伝子をもつクローンであることで成り立っています。日本人がもっとも愛する花、「桜」満開の桜の下に笑顔があふれます。

五節気
せいめい
清明

4/5～9(第十三候) 玄鳥至 / つばめきたる

小学校の入学式の頃、小さな体にピカピカのランドセル姿になっこり～♪1885(明治18)年、東京目白の学習院へ通う子供たちの為に、軍人の背負いカバン「背囊(はいのう)」を採用したのがはじまりです。背囊(はいのう)を意味するオランダ語「ランセル」が「ランドセル」に変化し、全国的に広まりました。



さわやかな風が吹き、命が輝く季節。明るく清らかな頃。

4/10～14(第十四候) 鴻雁北 / がんきたへかえる

梅、桃、桜と春の花木のバトンは、八重桜と引き継がれます。華やかなピンクの八重桜は、塩漬けにされおめでたい席で振る舞われる「桜湯」に使われます。その花言葉は「幸せの兆し」。誰かの幸福を願う美しい習慣ですね。



4/15～19(第十五候) 虹始見 / にじはじめてあらわれる

「清明」生命にあふれ、光あふれる頃。華やいだ春の空気とは裏腹に、どことなく心落ち着かない、気持ちがふさぐことを「春愁(しゅんしゅう)」と呼び、春の季語でもあります。

六節気
こくう
穀雨

4/20～24(第十六候) 葭始生 / あしはじめてしょうず

街路樹として、白やピンクの美しい花を咲かせる「ハナミズキ」。1912年(明治45年)に、東京市長尾崎行雄がワシントン市へ桜を贈ったお返しに、1915年(大正4年)にワシントン市から「ハナミズキ」が贈られたのがはじまりです。



煙るようには降る春の雨。数多くの穀物とさまざまな植物を育ててゆきます。

4/25～29(第十七候) 霜止出苗 / しもやんでなえいづる

そろそろやってくるゴールデンウィーク、今年はどうのように過ごされますか(∧_∧) 4月29日は時代によってその名前が変わっていった稀有な日。昭和天皇の誕生日であったことから戦前は「天長節」、戦後は「天皇誕生日」、「みどりの日」(平成)、2007(平成19)年からは「昭和の日」となりました。



お漬物「しば漬」

京都のお漬物「しば漬」。紫蘇でなす、きゅうりなどを乳酸菌で発酵させたもので、千枚漬、すぐきと共に京都三大漬物の一つです。800年以上前、京都大原へ隠棲していた建礼門院へ、この地の保存食であった紫蘇で漬けた漬物を献上し、紫葉漬(しばづけ)と名づけられたのが始まりとされます。「志ば漬」として、この味を100年以上守ってきた土井志ば漬本舗さん。乳酸菌の住む「木樽」が老朽化し、存続の危機に....。その為にクラウドファンディングを募るといニュースを目にしました。伝統の味の存続には、様々な努力によって支えられているのですね。



外来担当医表

〈血〉血管内治療 〈顔〉顔面の痛み・けいれん 〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診 【予約制】	午前	高橋〈顔〉	大西(宏)	久我	茶谷	三好
	午後	高橋〈血〉	大西(宏)〈血〉	久我	茶谷	三好
2診 【予約制】	午前	前岡	岡本	角田	富士井	山本(健)
	午後	前岡	岡本	角田	吉村	—
3診 5診	午前	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	担当医
6診 【予約制】	午前	—	—	—	吉村	担当医〈血〉/麻酔科 鈴木
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	平林	脊椎・脊髄外来 山本
7診 【予約制】	午前	脳神経内科 石田	—	脳神経内科 赤谷	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田
	午後	脳神経内科 石田	—	—	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田〈FUS〉

※診察受付時間：月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 ※毎週金曜日9:20～ 6診 麻酔科 鈴木 (2026.4)
 ※第1・3週金曜日9:30～12:30、13:30～16:30 7診 脳神経内科 阿部

連携協力医療機関のご紹介

No.21

西明石クリニック

院長：中川 健太郎

【認定資格・所属学会】総合内科専門医・認定医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医

【診療科目】内科、消化器内科

【住 所】明石市西明石南町2丁目10番5号

【電 話】078-922-5510

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～12:00	○	○	○	○	○	○	/
16:00～19:00	○	○	○	/	○	/	/

休診日：木曜・土曜午後、日曜、祝日



中川院長からのメッセージ

わかりやすい説明と丁寧な診療を心掛け、地域の皆さまに愛されるクリニックを目指しております。内科系疾患全般の診療はもちろん、消化器疾患や胃カメラや大腸内視鏡検査など専門医として質の高い医療を提供できるように尽力します。気になる症状がございましたら、小さなものでもぜひお気軽にご相談ください。

No.287

吉田医院

院長：吉田 雅晴

【認定資格・所属学会】日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本循環器学会 循環器専門医、日本不整脈心電学会 不整脈専門医、日本心血管インターベンション治療学会 認定医、産業医 他

【診療科目】内科、循環器内科、呼吸器内科

【住 所】神戸市西区糀台5丁目6-3西神オリエンタルホテル2F

【電 話】078-993-0166

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:30～12:30	●	■	●	●	◆	○	/
15:00～17:30	●	☆	●	/	●	/	/

休診日：木曜午後、第3火曜午後、第2土曜午前、土曜午後、日曜、祝日 臨時休診あり

■火曜日午前 室生医師
 ☆火曜日午後 桜井医師（呼吸器専門外来）
 ◆金曜日午前 足立医師



吉田院長からのメッセージ

主に不整脈を専門として診療してきました。健診結果など一般内科から専門領域まで、お気軽にご相談ください。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <https://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行・編集責任者：理事長・院長 大西 宏之



ホームページ

公式LINE